

概要

2020年10月下旬の加湿器利用開始から、2021年3月中旬の利用終了まで、下記の清掃を実施しました。

1. 毎週の清掃
2. 3~4週に1回の気化フィルターの洗浄
3. シーズンオフ収納前の清掃

1. 毎週の清掃

- ・ 実施時期: 毎週金曜日放課後 15分程度
- ・ 使用機材: ブラシ、雑巾
- ・ 清掃手順
 - ① タンクを取り外し、水を捨て、きれいな水を少し入れ、振り洗いする。
 - ② 加湿器本体から吸気グリル（合計2箇所）を取り外し、更にグリルからフィルタを取り外し、グリル、フィルタともに水洗いしてホコリを取り除く。その後、水切りをする。
 - ③ 加湿器本体からトレイと気化フィルターを取り出す。
 - ④ 気化フィルターは、流水で洗い流すようにして水洗いする。
 - ⑤ トレイは、ブラシを使って汚れ・ぬめりを水洗いし、固く絞った雑巾で水気を拭き取る。
 - ⑥ 水で濡らして固く絞った雑巾で、加湿器全体を拭いてホコリを取る。
 - ⑦ 加湿器本体に、吸気グリル、気化フィルタ、トレイを取り付ける。
 - ⑧ タンクに水を入れて蓋を締め、水が漏れないことを確認し、本体にセットする。
 - ⑨ 電源を入れ、「お手入れリセットボタン」を、「ピー」と音が出るまで、約3秒間押す。



(参考) トレイ掃除に使っていたブラシ

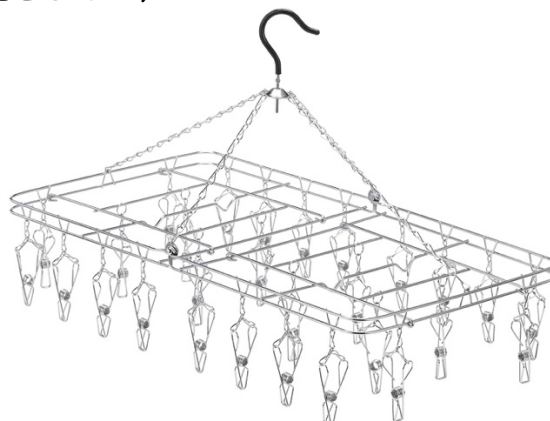
2. 3~4週に1回の気化フィルターの洗浄

- ・ 実施時期: 3~4週間に1回
 - ※洗浄~乾燥に数日要するため、3連休前、冬季休暇前、春節休暇前がよい
- ・ 使用機材: バケツ、花王ワイドマジックリン、クエン酸、洗濯ハンガー
- ・ 清掃手順
 - ① 気化フィルター以外は、「1. 毎週の清掃」を実施する。タンクは空にしておく。
 - ② 気化フィルターをビニール袋などに入れて、自宅に持ち帰る。
 - ③ 40℃程度のお湯に、花王ワイドマジックリンを水8ℓあたり約72g（大さじ8杯）を入れて溶かし、約60分浸け置く。



(参考)バケツでの浸け置き

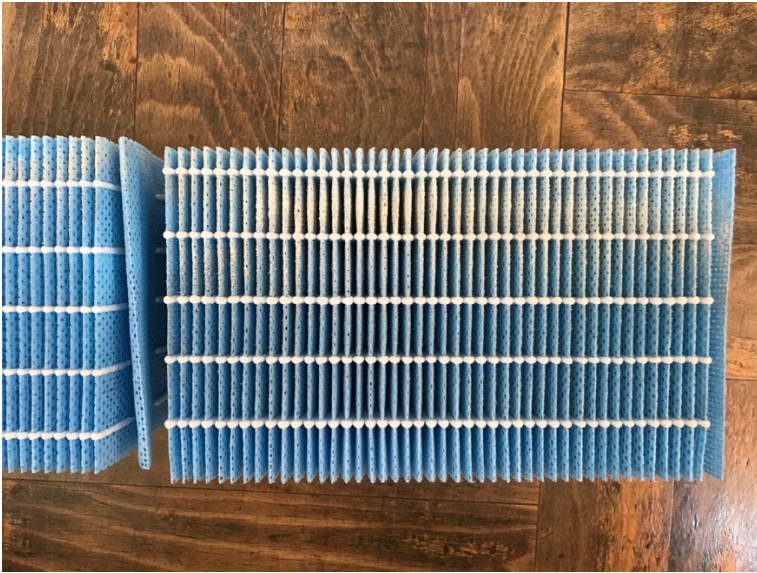
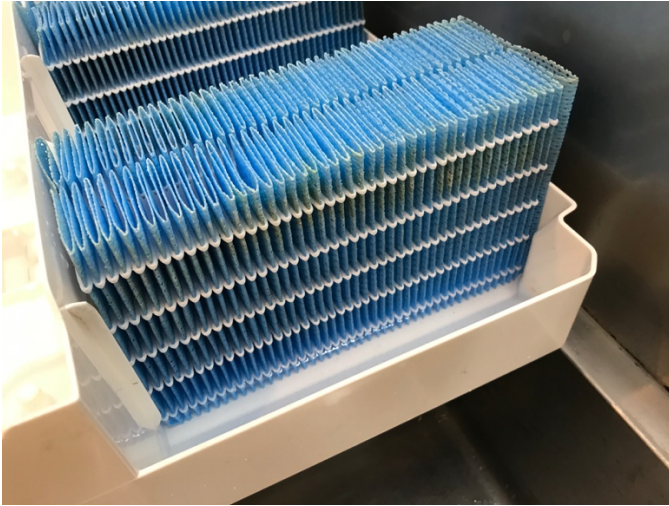
- ④ 水道水で2分程度、しっかりとすすぐ。
- ⑤ 次に、40℃程度のお湯に、クエン酸を水4ℓあたり約2.5g（大さじ2杯半）を入れて溶かし、1~2時間浸け置く。
- ⑥ 水道水で2分程度、しっかりすすぐ。
- ⑦ 洗濯ハンガーに吊るして、乾くまで天日干しする。（冬の乾燥した晴天時だと~2日くらいで乾きました）



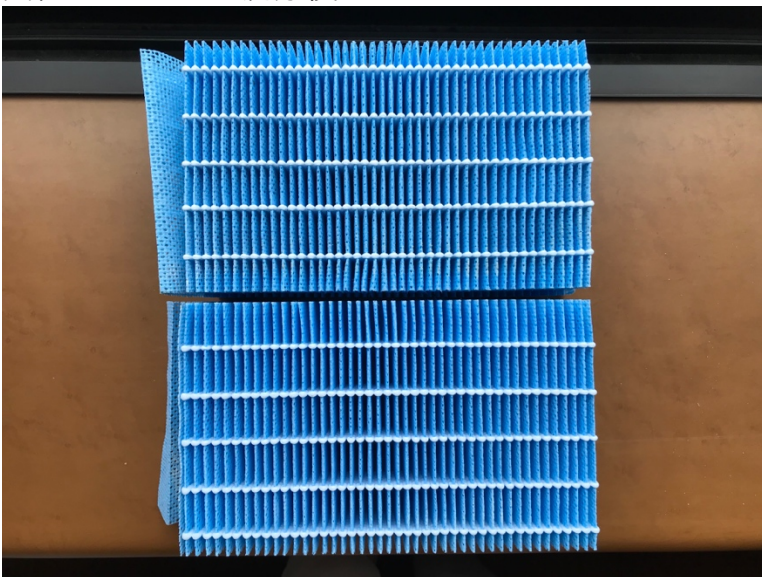
(すみません、乾燥させている様子の写真を取り忘れてしまいました…)
(こういうハンガーに吊るしていました。)

- ⑧ 乾燥した気化フィルターを学校に持っていき（授業開始前の登校時がよい）、本体に取り付け、タンクに水を入れセットする。
- ⑨ 電源を入れ、「お手入れリセットボタン」を、「ピー」と音が出るまで、約3秒間押す。

気化フィルター 洗浄前



気化フィルター 洗浄後



3. シーズンオフ収納前の清掃

- ・ 実施時期: 3月中旬
※2020年度は3学期期末テスト終了後の2021年3月11日に実施
- ・ 使用機材: ブラシ、雑巾、中性洗剤、バケツ、花王ワイドマジックリン、クエン酸、洗濯ハンガー
- ・ 清掃手順
 - ① タンクを取り外し、水を捨て、きれいな水を少し入れ、振り洗いする。蓋を取り外し、タンクと蓋は別にして、教室窓際に置いて天日干しする。
 - ② 加湿器本体から吸気グリル（合計2箇所）を取り外し、更にグリルからフィルタを取り外し、グリルとフィルタに中性洗剤を少しつけ、ブラシで洗浄する。その後、教室窓際に置いて天日干しする。



(参考) 天日干しの様子

- ③ 加湿器本体からトレイと気化フィルターを取り出す。
- ④ 気化フィルターは自宅に持ち帰り、「2.3~4週に1回の気化フィルターの洗浄」を実施する。
- ⑤ トレイは、中性洗剤を少しつけ、ブラシを使って、汚れ・ぬめりを洗う。その後、教室窓際に置いて天日干しする。
- ⑥ 水で濡らして固く絞った雑巾で、加湿器全体を拭いてホコリを取る。
- ⑦ 2~3日後に、乾燥した気化フィルターを持って学校に行き、天日干ししている各部品が乾燥していることを確認したうえで、本体に取り付け、段ボール箱に収納する。



(参考) 収納後の加湿器